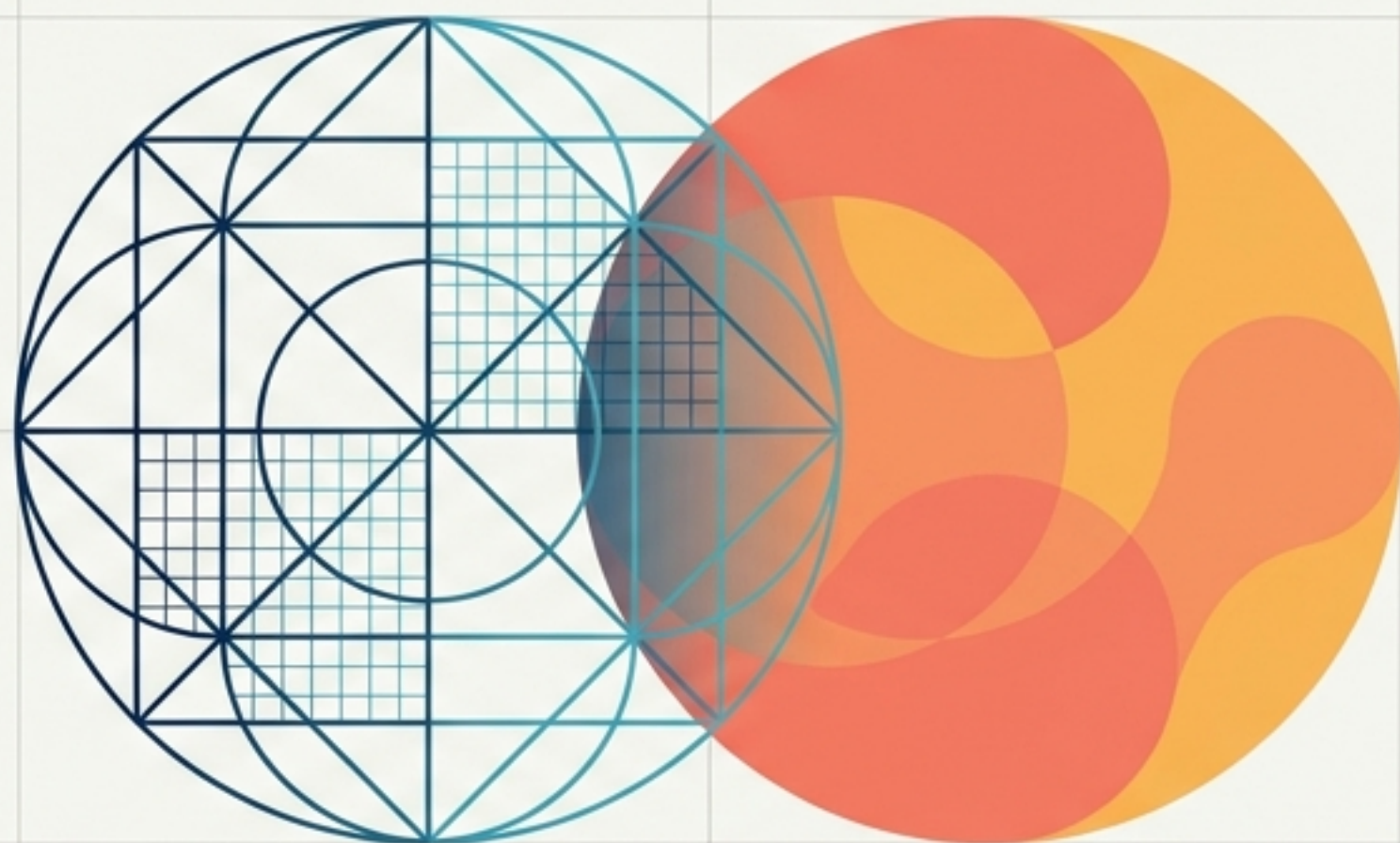




# AI時代の「トップ5%社員」の条件

815社・17万人の行動分析が暴いた、AIを使いこなすだけでは「成果が出ない」理由

# 最大の誤解：「AIを使えば成果が上がる」



AIを使いこなせば、パフォーマンスが  
劇的に向上する

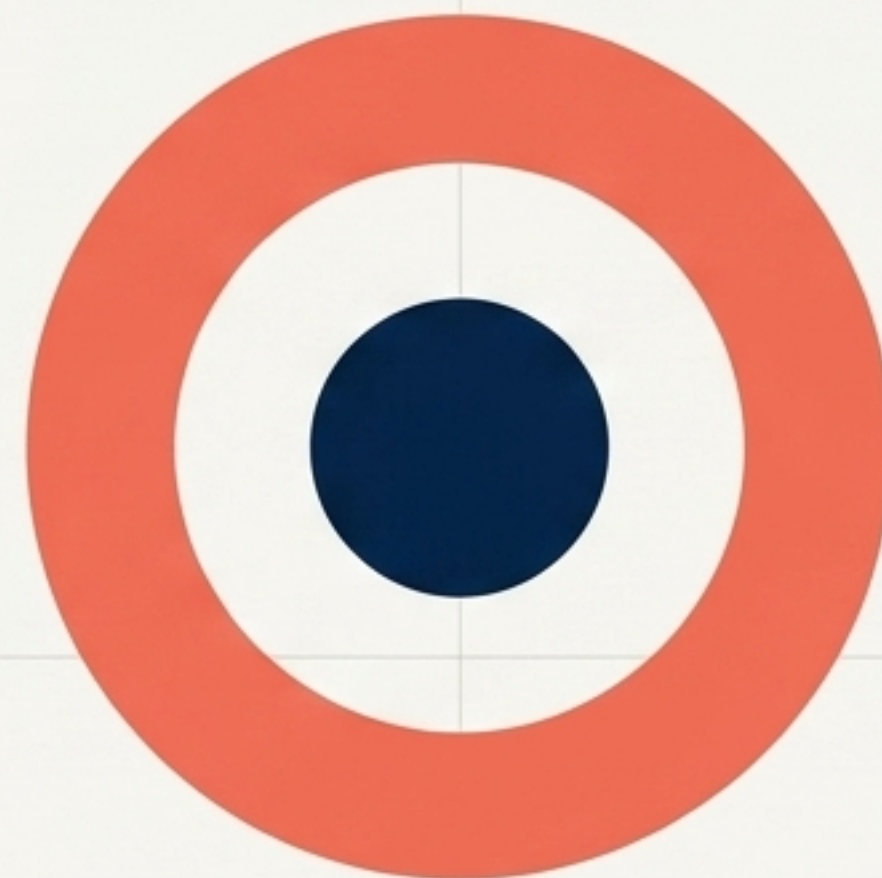
相関関係、なし。

AIは既に「インフラ（電気・水道）」である。水を飲んでも成果が上がらないのと同じく、AIを使っても成果は出ない。逆に、使わないことが問題になるだけである。

# 「自己完結型業務」の終焉



12～13年前：個人の能力で  
完結できる業務（45%～51%）



現在～2026年：個人の能力で  
完結できる業務（13%）

業務遂行能力（IQ）の限界。自分の処理能力に依存する時代は終わり、  
他者を動かす「巻き込み力（EQ）」が必須条件となった。

# トップ5%の基本戦略：成功の模倣から「失敗確率の最小化」へ

一般社員

成功確率を追う



成功事例は環境要因（「その人だから」「その会社だから」）に大きく依存し、再現性が低い。

トップ5%

失敗確率を下げる



失敗には必ず「再現性のある理由」がある。  
5件中3件が却下された場合、その3件の理由を  
徹底的に研究し、次の失敗を防ぐ。

# AI活用における行動マトリクス

一般社員

トップ5%

ツール  
利用数

1つに依存  
(ChatGPTのみ等、出力が偏る)

平均 **2.5個**  
(ClaudeとChatGPTをぶつけて反証  
させる等、複数の良さを組み合わせる)

入力データ  
(プロンプト)

過去の「成功事例」や  
テンプレートを学習させる

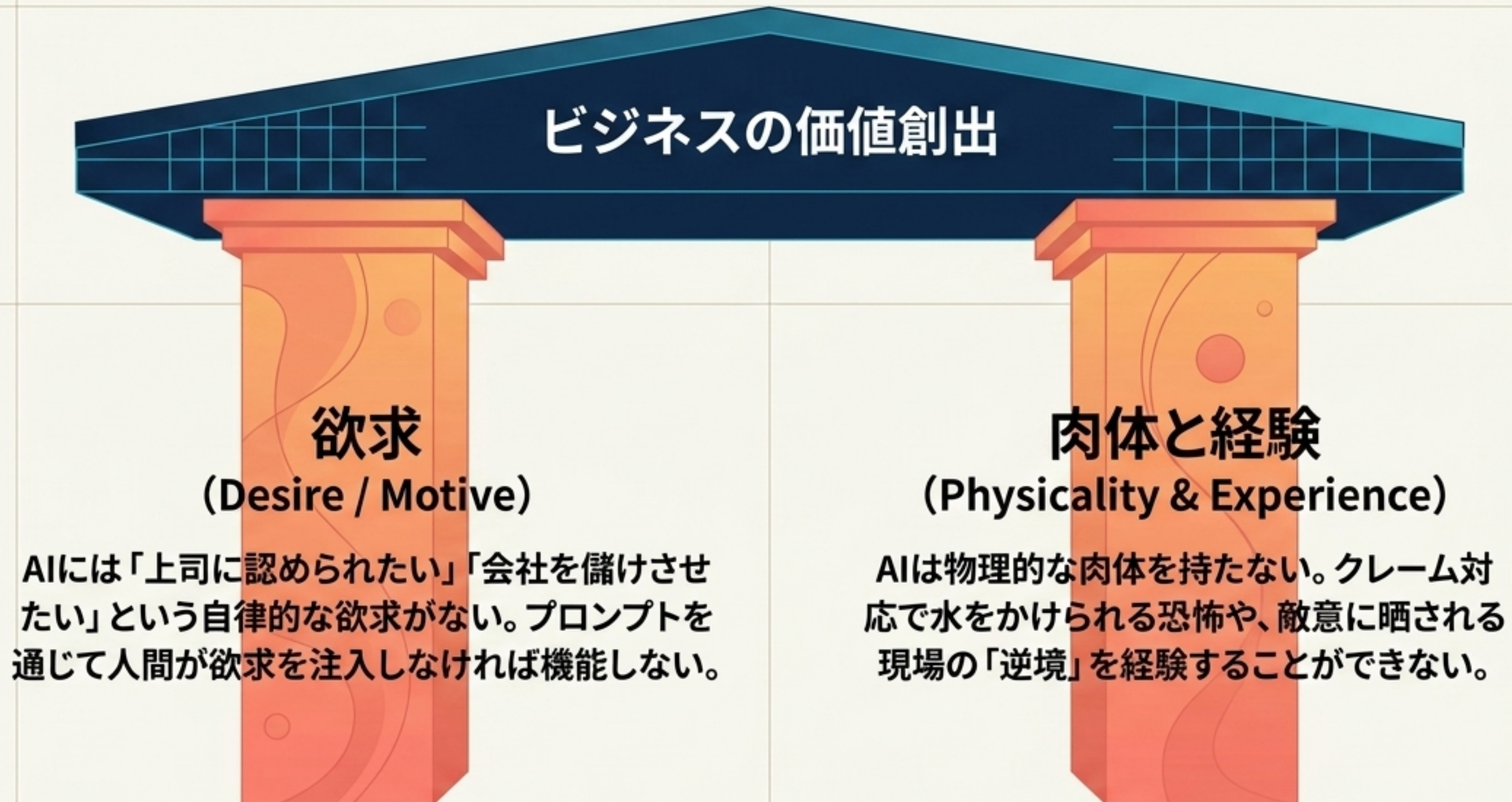
自社の「失敗事例」を徹底的に  
学習させ、リスクを検知・回避する

ツールの  
位置づけ

魔法の杖  
(答えを出してくれるもの)

スパーリングパートナー  
(仮説を検証・反証するもの)

# AIが本質的に持ち得ない「2つの領域」



# 人間ならではの価値は「逆境の経験」に宿る

謝罪訪問が生み出した65億円の追加契約

3.5年

585件

65億円



## 過酷な現場 への没入

ペンや水が飛んでくる現場への謝罪訪問。AIには不可能な物理的経験。



## 人間心理の 機微の把握

「時計をしていくと時間を気にしていると怒られる」「初回に羊羹を持参してはいけない」。



## 信頼の再構築と アップセル

挫折からの這い上がり。結果として28%の顧客から追加契約を獲得（キャンセルはわずか1件）。

この泥臭い「経験データ」こそが、LLMに学習されない最強の武器である。

# AI時代のコンサルティング・バリューピラミッド

自ら逆境を経験し、顧客の重荷を肩代わりして伴走する力。  
自分に考えた集結、の悩みを顧客とさせたことがいレ  
ーショック。AIには絶対に代替不可能な領域。

**プレミアム**  
(肉体的な経験と実行)

自社にしか蓄積されていない「失敗事例」や生々  
しい履歴。外に出せばLLMに吸収されるため、学習  
させない独自のローカルデータが防波堤となる。

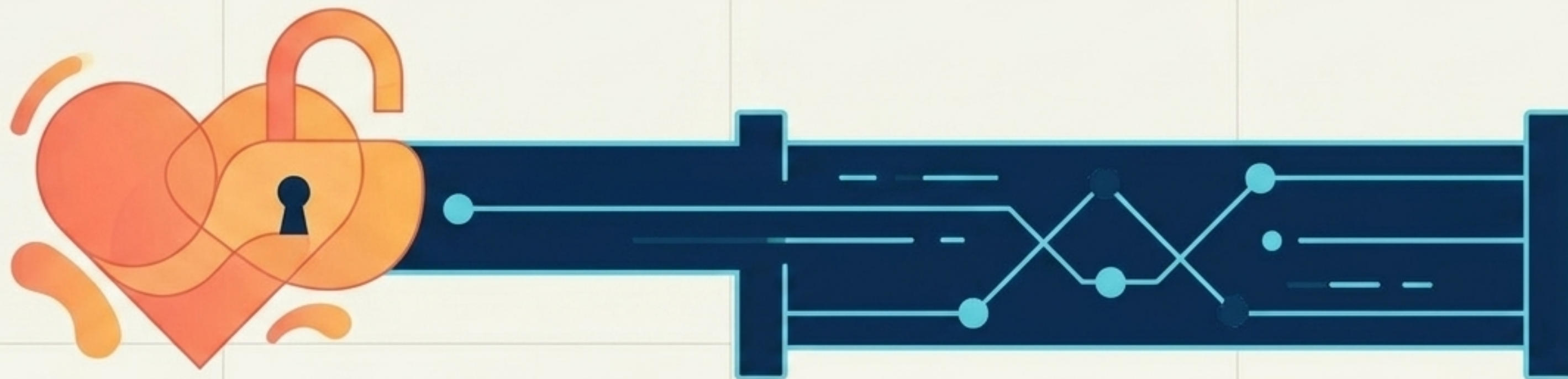
**プロプライエタリ**  
(独自のローカルデータ)

← **5万ファイルの顧客データ**

**コモディティ (生成AI・BPO)**

インターネット上の公開情報に基づく  
収集・整理・ドキュメンテーション。  
誰でもアクセス可能。

# 解決策を引き出す「感情共有」のメカニズム



## 感情共有（Emotion Sharing）

「暑い」「苦しい」と腹を割って話せる関係性の構築。これがないと「この人と仕事がしたい」という動機が生まれない。

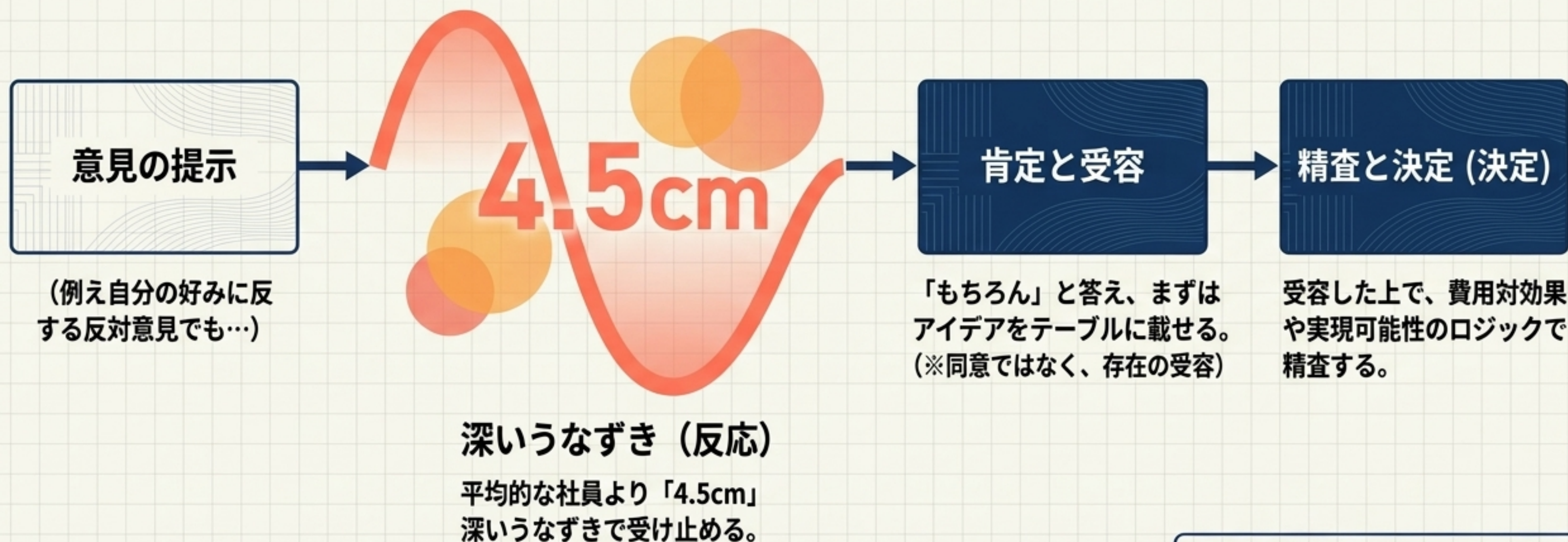
## 情報共有（Information Sharing）

感情のパイプラインが開通して初めて、情報やアイデアが流通する。

イノベーションが会議室で起きた時代は終わり、正解（解決策）は現場や他者が持っている。  
他者から解決策をテーブルに並べてもらうための「アナログな巻き込み力」が不可欠。

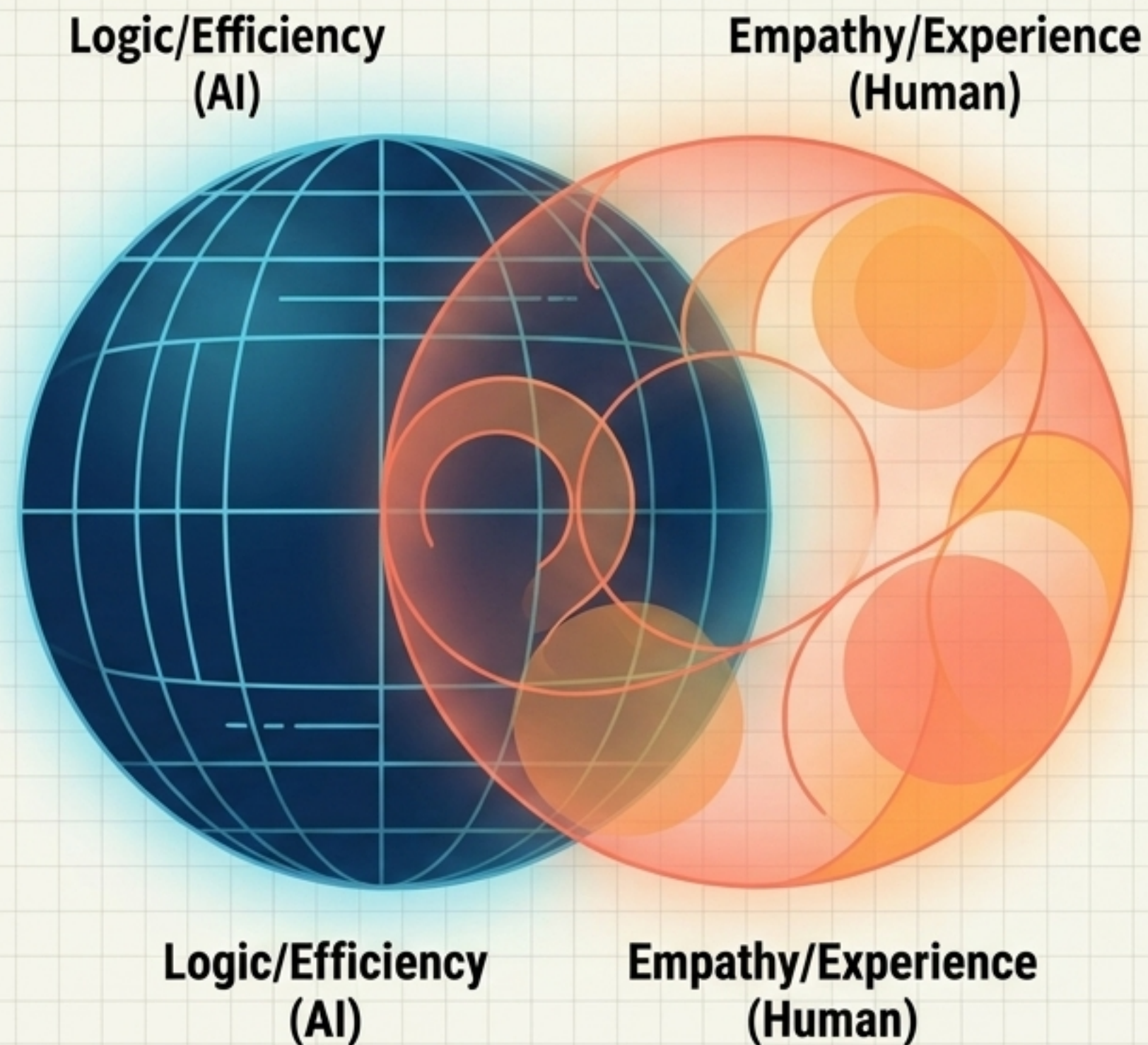
# トップ5%の「巻き込み力」を生む会議の作法

## 反応と決定を分離する



抽出元：3万2,000時間の社内会議解析

# AIはインフラ。人間の「泥臭さ」がプレミアムになる。



AIで成功を追うな。  
複数のAIツールを駆使し、  
「失敗確率」を徹底的に最小化せよ。

インターネットに出ない  
「独自の失敗事例」と「逆境の経験」こそが、  
LLMに対する唯一の防波堤となる。

自己完結を捨てよ。  
4.5cmの深いうなずきと感情共有で、AIには  
構築できない「人間のネットワーク」を築け。